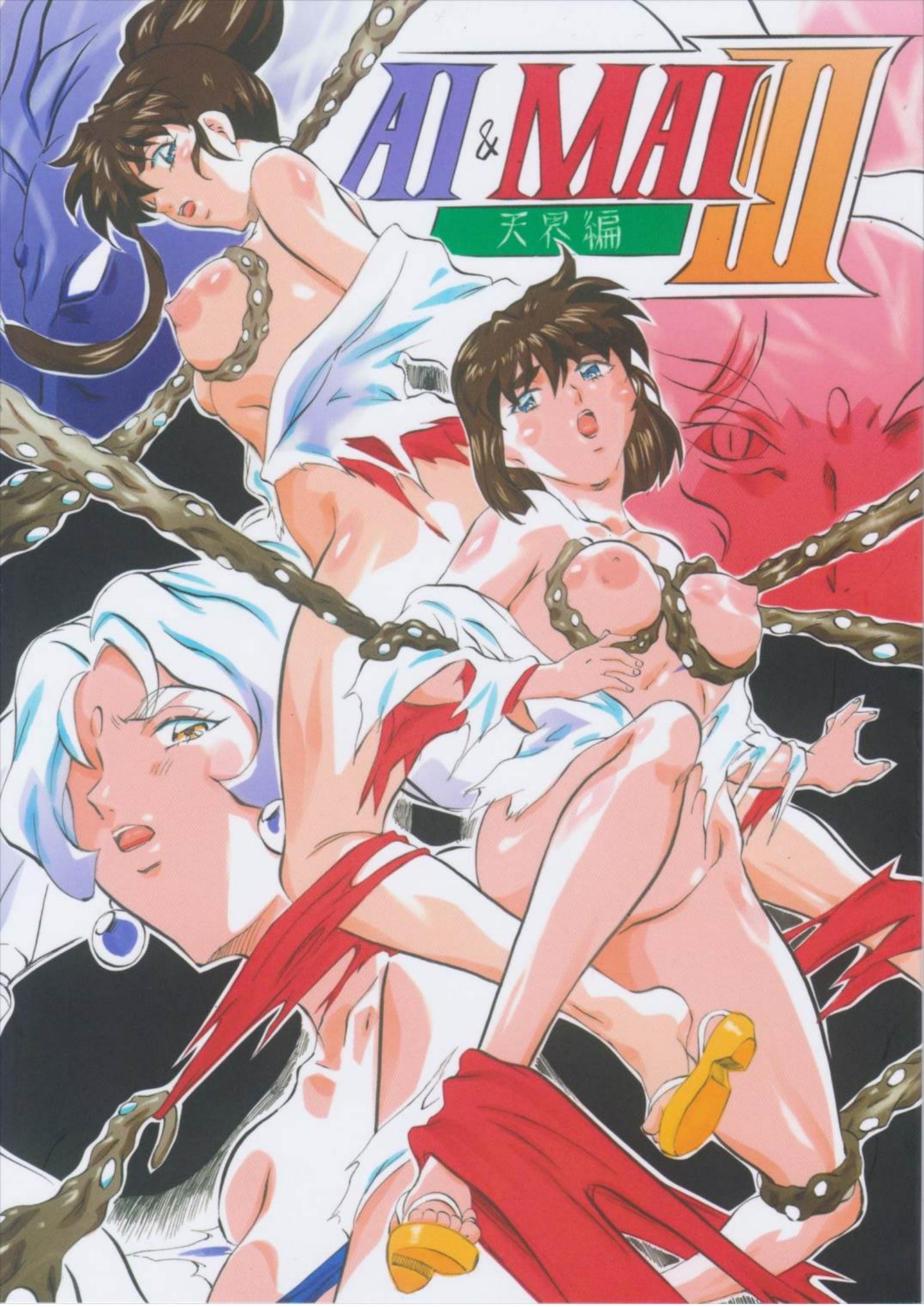


AI & MAI

天界編





ミジカじや…

大勢の用意の前で：



天津麻衣

ミ

えええ妹の麻衣よ
ミミ
!!
..



おまへがおまへ

あらえ、どうなるか
今さら、よつ



盛りあがついた

しゃれあんな

はあ

ヤー

えひる

で!!
大きたいな様子

はいがよ
ながよ





ああ… 代良く繁う
所を思えん

盛り上がりに來来た所で、
本番じだ

二三

ああ

はい



三人は人の命だ。ござまじ
今くー。

どこまでを構へん。愛する方こそが
出来方のたれうか。



二二まで追へ来たか
まあ良い今度こそ

引導を渡
やうやく







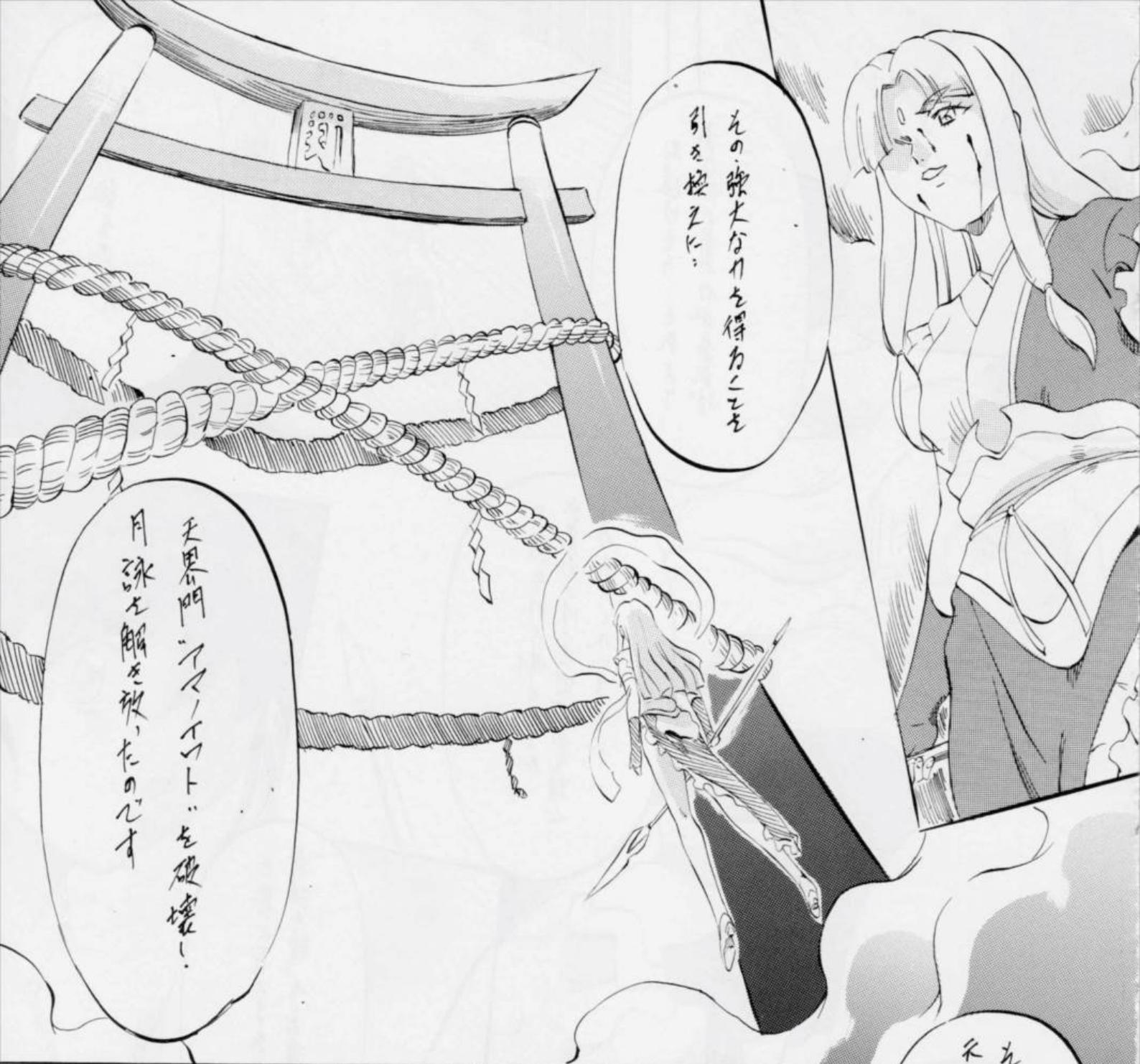


天界門アーチメントを破壊!
月詠を解き放ったのです

その強大な力を得力こそ
引き継ぎに

あれこれ、神夜け。
不吉な運命と同じ…

三種の古月詠は、刻と
置かれて、お等の國を
開拓へと変えてきました



さつサ・月詠を止め
ダメ

社達はもう、それより
あなたの前の力があれば

月詠を打た倒すこと
出来るのは、未だこの血を離ぐ
あなたすこいまだん

天界で育てまれた
守護の種をお渡します。

あれから何に起きたも
津川希望を携へないで
ダメ

待てー

いまだん早く
お清めをしなければ!!



二日後だ

あの人の死ぬつきり
だ…

あなたがに会える
よかだ…



たた／＼人び
聞く／＼モリト
…

我等
「塗魔七支天」を
相手に!!

色欲
夜叉姫

強欲
満隨吉羅

怠惰
弁天

傲慢
羅刹





憤怒

凄王

おとぎしく姉妹の
居場所を教えればよし
さすがくす：地獄を見るここと
なるぞ

お父の周りにけ
結界を張っておいた
貴様たゞ淫魔には

もう見付けておこなは
出来ぬ：諒めと、我と共に
ニニじ果へよ：||

ミヌキ！



亞衣と麻衣～天界編～③

※三冊目に入り、ストーリーもいよいよ佳境に入りましたね。ここに来て敵味方、それらの全容を以てたんと見えて来られた、と思ひます。

本編では、強大な闇の力に敗れ、蹂躪されいく中心、姉妹の絆に試されいく、と言う物語でしたが、今回こそは、その周囲に存在する家族、達の絆まで言及しようと思ふります。神夜が遠く及ばず、一程の巨悪に現れ、美影や子守衆の従者達が次々と登場されいく中で、姉妹は「護る為」にじう決断していくのを、そして、美影のところ行動は…こうして、所せぬ注目して頂いたいですね。英輔(ヒロ)には、いかにも存在感の、アヤと麻衣を通して描くこに出来れば…と考えています。と言う所で、やはり今回アーティスト度より物語(ストーリー性)の強さが、いまかにもしかばねですね。不満をおありの方には思つておらず、やはり、「淫穫聖戦」と言う作品はアーティストの人気を得た、と言つたりも、アヤと麻衣、と言つて、姉妹のキャラクター、や生き様のどうな部分に魅かれていったか、などと言つても、勿論思つてですね。もちろん私を含む一人で、初回から、47年で姿も同じなりに性格は水と油のようになつた。しかし、アヤの敵たる麻衣の優しさも、根底に流れている「正しさ」など部分心も、よく「同じ」なのだと、言つ所。こうして、古背景に対する興味を引き出されたね。実際、見な人には必ず姉妹のここに対する魅力があり、それが故に前、後編の後者にのみ、あるいは全4巻で3巻の外に(アーティストシーン)なくとも、14+15姉妹の行く末を見守る(14)。アーティストの中でも非常に稀有な存在である、と思ふ。

更なる绝望に襲はれて、果たして
姉妹は…といふ美影け…
やし見届けへ頂きました。



亞衣&麻衣~天界編~設定集③

カバメ

[鶴雀]

*名前が判明した所で、
再度の掲載をいたしました。
今日のシリーズのテーマに
おひこもまた“亞衣&麻衣”
作品世界におひこも、これも
重要なキャラと言えますわ。
正真正銘 天界の女神で、
一人で七支天を相手に立派な
ほこのれの持ち主です。



*今作の“カバー”を決定する、こ
と点においても大事なキャラなので、
生れの背景は美影と同じくらいにあり
ましたわ： 神夜同様、銀髪でこう。
と言うのは決めていましたが、姉妹とは
別の意味で、モミイケ”の部分に特徴を
持たせたり、などですね。

羽織の部分は、任侠や親分か
見栄を切る際に肩を出す、あの感じを
再現したり、などですね。





[大蛇王]

*七支天側の中間にわろ
キテますわ。“日詠”に
体を従う七人の淫魔。と言
う設定なわけ、七支天の
中に“長”的ような存在は
作らないつもりでしたから。
意外な時、真人中にいるキテ
が立っていた方がいいと
思つたので、新たに起つ
ました。

こう言う中間管理職的な
立ち場のキテは、ショボくても
いけない。威厳があり
すぎてもいけない、難しい
ですね。

今後、鶴雀だけではある
まい(予定)です。

*彼等の股やデザインの意匠を見ても負けられず分かれと思はずか、元は鶴雀達と
“同じ存在”であると言つてますわ。七つの大罪の名前が元通り、神魔同様、“闇に
堕ちた”者達なのです。(仏教で言う六道のうち良か、たれづかに、天下たる限りが
悪いので、七の大罪にしまった。)



イントラ
[淫奴羅]
※当初は別のキャラ設定があたの
ですが、後の展開に合わせてキャラ変更
しました。

見た目を意識してしない生臭坊主
です。(元々バレにかけますに。)差影紅
一騎打ちを蘇り広げます。



※ストリームlined風と言いますか、コレコレ
デザイントがりますわ、手本日本あるのは
マリリ、イギルトシーン仕様、と言いますわ。

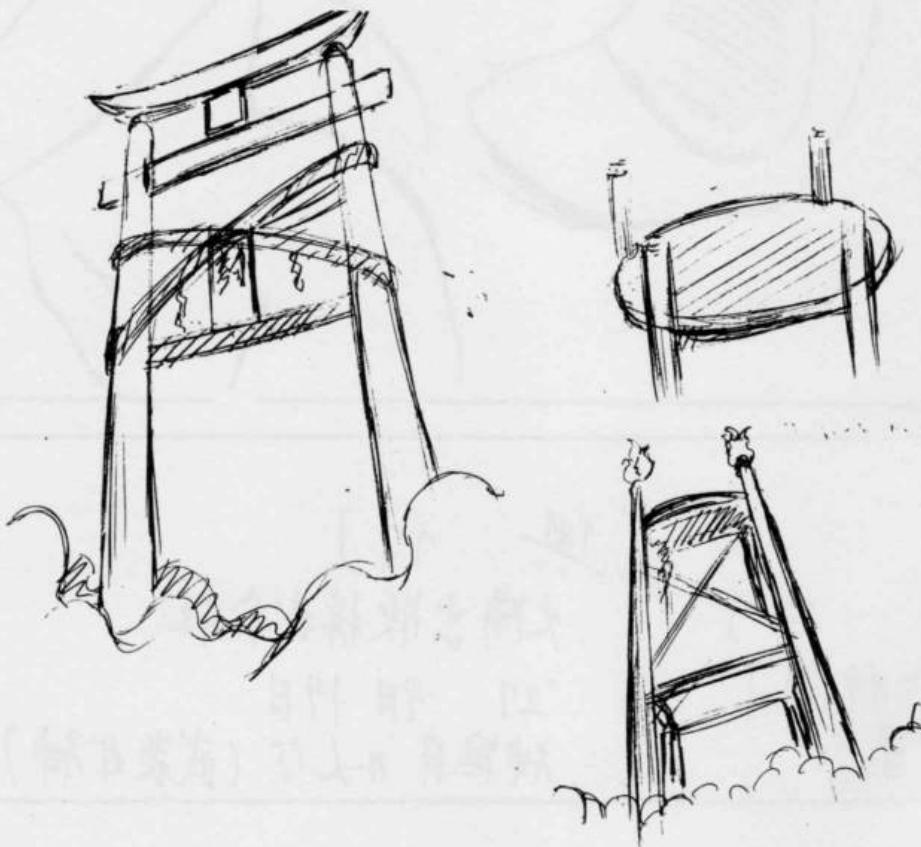


(神夜・羽衣)
※有川日の神夜の姿。再登場に
あたって少(デザイナーをアレンジ)いた。

[その他]

※本編の解説にも登場(いた)。
“天照”によって月詠が封印されたいた
イクイワト(天の岩戸)。
ナカマガハラ(高天原)に住む神々は
アマツカミ(天津神)と呼ばれるもんで、
ここに姉妹との繋がりかわかるよです
ね。

※姉妹が上げられる葬壇。
今回は“衆人環視”の中で埋め、
立ちのを避けられたからですね



AI & MAIN



[原付]

[発行]

[発行日]

[著]

太陽出版株式会社

27 9月 19日

神無月 カンナ(武装女神)

武

裝



女

神